

2026年1月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 S H I F T
 代表者名 代表取締役社長 丹下 大
 (コード番号 : 3697 プライム市場)
 問合せ先 取 締 役 小林 元也
 (TEL. 03-6809-1165)

子会社（株式会社 SHIFT グロース・キャピタル）を通じた
株式会社ニッセイコムの株式取得（連結子会社化）に関するお知らせ

お客様の売れるソフトウェアサービス／製品づくりを支援する株式会社 SHIFT（本社：東京都港区、代表取締役社長：丹下 大、以下「SHIFT」）のグループ会社（連結子会社）である株式会社 SHIFT グロース・キャピタル（本社：東京都港区、代表取締役：小島 秀毅、以下「SGC」）は、日精ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：丸山 竜司、以下「日精ホールディングス」）の連結子会社である株式会社ニッセイコム（本社：東京都中央区、取締役社長：小林 肇、以下「ニッセイコム」）の全発行済株式を取得（以下、「本株式取得」）し子会社化することを目的とした株式譲渡契約（以下、「本株式譲渡契約」）の締結について、取締役会決議に基づき本日決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 本株式取得の理由

SHIFT は、2009 年のソフトウェアテスト事業の開始より、エンタープライズ領域からエンターテインメント領域に至るまで、幅広い業界でソフトウェアの品質保証を主軸として事業展開してまいりました。現在では、40 社のグループ会社を束ね、システム開発や関連サービスを一貫して提供する SHIFT グループとして、事業規模の拡大を続けています。

そのような中、さらなる成長の実現へ向けた重要な柱の 1 つとして M&A を位置づけており、SHIFT グループのシナジー最大化を追求しながら、これまで 40 件の M&A を実施してまいりました。SHIFT はこれらの M&A を通じて、案件ソーシング力や資金調達力を継続的に強化するとともに、開発会社を中心とするグループ会社に対して、採用力、営業力および経営力等の SHIFT の強みを十分に活用しながら事業の引き上げを目指した PMI を実行してまいりました。

FY2026 以降は、これまでに培った知見をより事業規模が大きく、安定的な収益基盤を有する企業へと M&A ターゲットを広げて展開し、売上成長力に加え、利益創出力も強化することで、SHIFT グループを次なる成長ステージへと進めてまいります。

ニッセイコムは、各種業務系アプリケーションパッケージの開発・提供に加え、システム開発や保守運用などのソリューションビジネスを幅広く展開している企業です。2,000 社以上との取引実績を有し、

二次請負率が低く、中堅企業向けのプライムベンダーとして確固たる地位を築いています。

特に、産業・流通領域向けのサービスにおいては、システム開発や保守による売上比率が高く、深い顧客業務理解が強みとなっています。事業成長を通じて培った製造業への専門性を活かし、中堅企業向けにセミオーダー型パッケージやシステム開発を提供することで、顧客のニーズに応じた柔軟なソリューションを実現し、競争力を一層高めています。

また、公共向けサービスにおいても、国公立大学や健康保険組合向けのソリューションを得意とし、幅広い機能と高い操作性を誇る自社パッケージを提供しています。特に、文教分野の財務会計領域においては、広範な導入実績を背景に市場において高いプレゼンスを有しています。また、健康保険組合向けの展開においても、大手健保企業を顧客に持ち、全国をカバーする営業拠点と営業メンバーが各地に在籍しています。

このように、ニッセイコムは各領域において特定セグメントに深く精通した実績と知見を有し、安定的な成長を続けています。また、顧客に対して高い付加価値を提供し、信頼性の高いパートナーとしての地位を確立しています。

この度の株式取得により、SHIFT グループはニッセイコムが高いシェアを有する健康保険領域および首都圏以外での顧客基盤の強化・拡大を強力に推進してまいります。さらに、ニッセイコムの高い開発ケイパビリティは、SHIFT のテストを始めとするサービス群との親和性が高く、アップセルやクロスセルの加速を実現することが期待されます。加えて、業務効率化などの取り組みを通じて、さらなる収益性の改善やより働きやすい環境づくりにも注力してまいります。

SHIFT グループは、ニッセイコムをグループに迎え入れることで、成長力の強化を実現するとともに、グループ全体としてサービスの提供価値を一層高めてまいります。これにより、中長期的な企業価値の最大化を目指し、引き続き邁進していく所存です。

尚、本株式取得において、SGC は株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：江田 裕一郎、以下「JWP」）ならびに JWP が運営管理するファンドにより設立された株式会社ジェイ・ケイ・オー（本社：東京都新宿区、代表取締役：神永 信吾、以下「JKO」）と協働体制を構築して進めており、本株式譲渡契約にあたって、株式取得実行日までの間に、以下のステップを予定しております。

- (A) JKO が日精ホールディングスの全株式を取得
- (B) 日精ホールディングスから JKO に対しニッセイコムの株式現物分配を実施
- (C) JKO から SGC へニッセイコムの株式を譲渡

2. SGC の概要

(1) 名 称	株式会社 SHIFT グロース・キャピタル
(2) 所 在 地	東京都港区麻布台 1-3-1 麻布台ヒルズ森 JP タワー
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 小島 秀毅
(4) 事 業 内 容	M&A の実行業務 投資先の管理運営、PMI 業務 その他上記に付帯する業務
(5) 資 本 金	10 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2022 年 3 月 9 日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社 SHIFT 100%

3. ニッセイコム（異動する子会社）の概要

(1) 名 称	株式会社 ニッセイコム		
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋室町 2-1-1 日本橋三井タワー 11F		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 取締役社長 小林 翼		
(4) 事 業 内 容	システム開発から教育・サポートまでのシステムインテグレーション アプリケーションパッケージの開発・販売および ASP サービス 情報機器、通信機器、ソフトウェアおよびサプライ用品の販売 情報機器、通信機器およびソフトウェアのメンテナンスサービス 受託計算・ハウジング・ホスティング等のアウトソーシングサービス 情報システム、ネットワークシステムの設置および設備工事		
(5) 資 本 金	300 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	1974 年 2 月		
(7) 大株主及び持株比率	日精ホールディングス株式会社 100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間に、特筆すべき資本関係はありません。	
	人 的 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間に、特筆すべき人的関係はありません。	
	取 引 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間に、特筆すべき取引関係はありません。	

	関連当事者への 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当社の関係者および関係会社は、当該会社の関連当事者には該当しません。
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態（単位：百万円）		
決算期	2023年3月期	2024年3月期
純 資 産	3,683	4,421
総 資 産	13,837	15,335
1株当たり純資産(円)	8,770.23	10,526.92
売 上 高	19,936	23,411
営業利益又は営業損失(△)	△192	1,528
経常利益又は経常損失(△)	△159	1,040
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)	△326	732
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)(円)	△776.82	1,742.96
1株当たり配当金(円)	976.64	-
		1,142.09

※本株式取得前に、日精ホールディングスは親会社であるジェイ・ケイ・オーに対して、ニッセイコムの普通株式の全てを現物分配する予定です。

※営業利益には、親会社である日精ホールディングスへの業務委託費（約4億円）も含まれて算出されています。SHIFTグループへの参画後には当該費用は発生いたしません。

4. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社ジェイ・ケイ・オー	
(2) 所 在 地	東京都新宿区下宮比町1番4号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 神永 信吾	
(4) 事 業 内 容	株式保有による事業活動の支配管理等	
(5) 資 本 金	300百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2025年9月17日	
(7) 純 資 産	-	
(8) 総 資 産	-	
(9) 大株主及び持株比率	合同会社ジェイ・ジー・エイチ 100%	
(10) 上場会社と 当該会社の関係	資 本 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべ

	き人的関係はありません。
取引関係	当社と当該会社の間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当社の関係者および関係会社は、当該会社の関連当事者には該当しません。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	-株 (議決権の数：-個) (議決権所有割合：-%)
(2) 取得株式数	普通株式 420,000 株 (予定) (議決権の数： 420,000 個)
(3) 取得価額	約 20,486 百万円
(4) 異動後の所有株式数	普通株式 420,000 株 (予定) (議決権の数：420,000 個) (議決権所有割合：100% (予定))

※最終的な譲渡価額は本株式譲渡契約に基づく価格調整を経て確定いたします。

6. 日程

(1) SHIFT 取締役会決議日	2025年9月16日
(2) SGC 取締役決定日	2025年9月16日
(3) 契約締結日	2026年1月14日
(4) 株式取得実行日	2026年4月1日 (予定)

※(1)の取締役会、(2)SGC取締役決定においては、本件の前提条件を決議し、あわせて本件の決定について代表取締役に一任することを決議して、2026年1月14日に決定いたしました。

7. 今後の見通し

本件に伴う2026年8月期の当社連結業績に与える影響は、軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合は速やかに開示いたします。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先>
株式会社SHIFT IR室
メール：ir_info@shiftinc.jp